

生活科概論

科目ナンバリング ESS-207
選択 2単位

中山 京子

1. 授業の概要(ねらい)

小学校入門期である低学年では、自分のまわりの人々や組織などの社会に気づき、また季節の移り変わりや自然環境の変化、人々の生活の変化などに気づき、気づいたことを表現する力を身に付ける時期です。また仲間と協同して活動に取り組み、学校での自己実現をはかる経験を十分に味わわせたい時期です。

そこで本科目「生活科概論」では、小学校低学年に設定された生活科という教科について、その成立の歴史、目標、学習活動事例を考察することを通して、低学年の子どもの学びについて考えます。

2. 授業の到達目標

授業を通して以下の目標の達成をめざします。

- ・生活科の創設の過程と生活科のねらいを理解し、説明することができる。
- ・生活科の目標、学習内容を理解し、説明することができる。
- ・低学年の体験的な学習事例について考察する。
- ・生活科について、目標、内容、特色について説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

授業ごとの小課題60%、期末課題レポート40%

4. 教科書・参考文献

教科書

田村学 『新学習指導要領の展開』 明治図書

文部科学省編 『小学校学習指導要領解説―生活編―』 日本文教出版

帝京大学初等教育研究会 『小学校教師の専門性育成』2020、 現代図書

5. 準備学習の内容

テキストを効果的に使用して予襲復讐に努めること

6. その他履修上の注意事項

LMSによる授業展開です。毎週のリズムを作り、計画的に取り組みましょう。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション(本科目について、課題提出の注意事項など)
- 【第2回】 生活科の歴史的背景と意義1
- 【第3回】 生活科の歴史的背景と意義2
- 【第4回】 生活科の目標
- 【第5回】 教科としての体系性を再構築した学年の目標
- 【第6回】 学校、家庭及び地域の生活に関する内容
- 【第7回】 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容
- 【第8回】 自分自身の生活や成長に関する内容
- 【第9回】 指導計画の作成(1)2年間を見通す/単元計画/他教科との関連
- 【第10回】 指導計画の作成(2)スタートカリキュラム/道徳教育との関連
- 【第11回】 生活科学習活動の工夫
- 【第12回】 生活科の評価はどうしたらいいか
- 【第13回】 生活科の授業プラン(1)
- 【第14回】 生活科の授業プラン(2)
- 【第15回】 ふりかえり